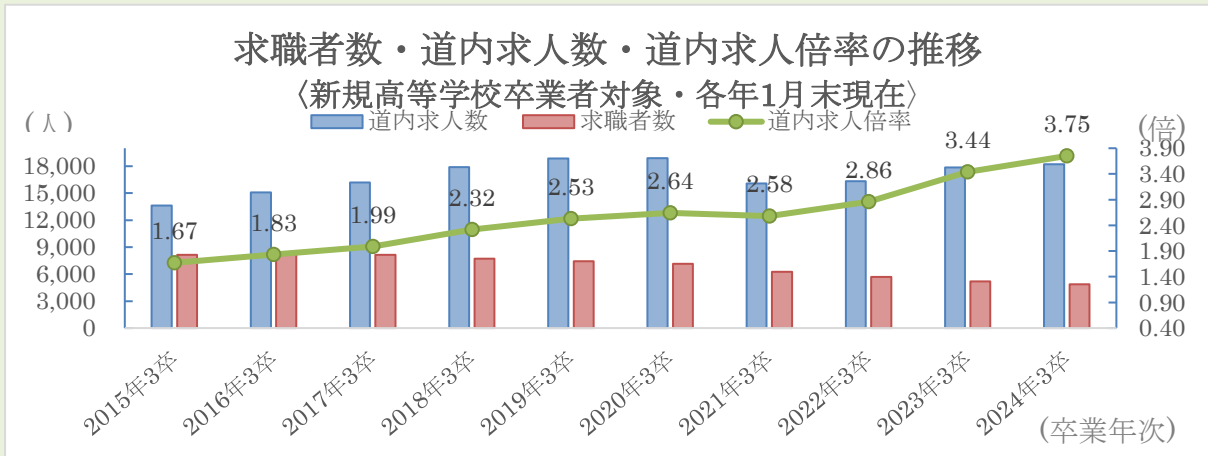


## 新規高等学校卒業生の職業紹介状況 (2024年3月新規卒業生対象・1月末現在)

北海道建設業の中・長期的な担い手の確保を考える際、その動向を注視すべき重要なデータの一つに新規高卒者の就職内定者数があります。今回、北海道労働局が発表した道内の2024年3月新規高等学校卒業生の職業紹介状況（2024年1月末現在）を基に、以下のとおり分析しました。

### 【新規高等学校卒業生の職業紹介状況の年度別推移】

道内求職者数は前年同月比330名減の4,858名。道内求人数は前年同月比373名増の18,223名。求人数に関しては、新型コロナウイルス感染拡大による影響で2021年に落ち込みを見せていましたが、少しずつ持ち直している状況。しかしながら、高校卒業生の求職者数は変わらず減少傾向にあり、ギャップが広がっています。



### 【2024年3月新規高等学校卒業生 道内求人・就職内定・道内求人充足状況】

建設業の道内求人数は前年同月比2.7%増の4,282名、就職内定者数は前年同月比14.7%減の506名、道内求人充足率は前年同月比2.4%減の11.8%となっています。他産業の前年同月比では、運輸業・郵便業の求人数・内定者数について、2024年問題や巣ごもり需要の影響もあってか、増加傾向が見られます。一方で、建設業の求人数は年々増加、内定者数は減少傾向にあり、求人充足率においては、他産業と比較して求人数が極めて大きいため、低迷が続いています。

